e-Front runners

富士瞬低保護装置 DipHunter

M-DPH010J11W-UL

特長

①瞬低対策はこれでＯＫ！

- DipHunterで雷などによる瞬低※1から負荷装置を守ります。
- 停電のほとんどを占める瞬低をカバーし，電源を安定させます。

②SEMI規格F47クリア

- SEMI F47※2規格はもちろん推奨値までクリアした安心の仕様です。
- DipHunterと組み合わせることで，半導体プロセス装置側のSEMI F47規格への対応を可能にします。

瞬低耐量カーブ

〔詳細〕
瞬低耐量カーブ（出力電圧－8%にて停止）
※抵抗負荷700W時

③メンテナンスフリー

- 蓄電装置に長寿命コンデンサを採用し，バッテリのような定期交換を不要にしました。
- すべての部品に長寿命部品※3を採用し，経済的なメンテナンスフリーを実現しました。
- バッテリを使用していないので，有害物質の鉛がなく環境にやさしい製品です。

④入力電圧変動・サージ・ノイズ対策と高調波対策もこれでＯＫ！

- 常時インバータ給電方式の採用により，安定した電源供給を可能にし，DipHunterの出力は入力側の電圧変動やサージ，ノイズ等の影響を受けません。
- 入力力率１の正弦波電流にコントロールすることで，高調波電流と所要入力容量を小さくしました。
- 出力電圧の瞬時電圧制御機能により，歪のないきれいな正弦波電圧で負荷機器を選びません。

⑤小形・軽量

- 小形・軽量で，縦置き横置きのどちらにも対応しています。また19インチラックマウント用アタッチメントも用意しています。

⑥海外安全規格対応

- UL規格（UL1778）およびCEマーキングにも適合

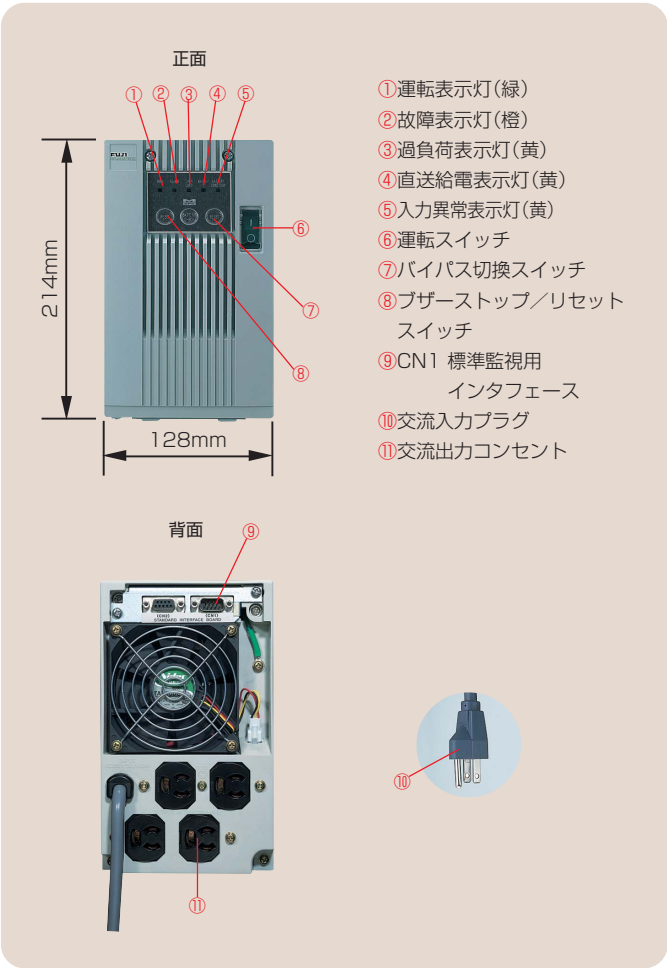
※1　電圧降下度：50%，かつ，接続時間：200msまでが大半を占める
※2　半導体プロセス装置電圧サグイミュニティのための仕様
※3　周囲温度25℃において，期待寿命8年

富士電機システムズ株式会社

仕様

形式		M-DPH010J11W-UL*1
給電方式		常時インバータ給電
交流入力	相数	単相2線
	電圧	100V±15%
	周波数	50または60Hz±5%
	容量	1kVA以下
	力率	0.97以上(入出力定格時)
交流出力	定格容量	1kVA/0.7kW
	相数	単相2線
	電圧	100V±2%(瞬低補償時は−8%)
	周波数	50または60Hz(UPS内部で自動切換)
	電圧波形	正弦波
	過負荷保護	10A(実効値)/30A(ピーク値)
バックアップ	瞬低耐量*2	130ms以上(コンデンサ初期時) 110ms以上(コンデンサ寿命時)
	瞬低繰り返し耐量	5秒間隔で約130msの瞬低繰り返し(負荷700W)
環境	周囲温度	0〜+40℃
	相対湿度	30〜90%(結露しないこと)
	騒音	約45dB(A)
	冷却方式	強制空冷
外形寸法(W×D×H)		128×365×214mm
質量		9kg
外部接続	交流入力	2Pアース付きプラグ(コード2m)
	交流出力	2Pアース付きコンセント×4

*1: CEマーキング適合品は, M-DPH010J11W-UL(CE)となります。
*2: 周囲温度25℃, 700W負荷時

外形図

設置条件

- 本装置は屋内用です。
  据付けにあたっては, 直射日光の当る場所や風雨にさらされる場所は避けてください。
- 本装置は強制空冷式です。正常な冷却ができるように, UPSの背面に10cm以上のスペースを設けてください。
- ちりやほこりの多い場所, 高温多湿の場所は避けてください。
- 推奨使用温度：25℃以下でご使用ください。
- 次のような用途に使用する場合は, システムの多重化, 非常用発電設備の設置や, 運用, 維持, 管理などについて特別な配慮が必要となりますので, 事前に当社へご相談ください。
  - 人命に直接かかわる医療機器
  - 人身の損傷に至る可能性のある機器
  - 社会的, 公共的に重要なコンピュータシステム

◎本品の使用(ハードウェア・ソフトウェア)に起因する事故が発生しても, 接続機器・ソフトウェアの異常・故障に対する損害・その他二次的な波及損害を含むすべての損害の補償には応じかねます。

⚠安全に関するご注意

*ご使用の前に,「取扱説明書」や「仕様書」などをよくお読みいただくか, 当社またはお買上の販売店にご相談のうえ, 正しくご使用ください。
*取扱いは当該分野の専門の技術を有する人が行ってください。

富士電機システムズ株式会社

☎(03)3515-7500
〒102-0075 東京都千代田区三番町6番地17

富士電機機器制御株式会社

☎(03)5847-8000
〒103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町5-7
(三井住友銀行人形町ビル)

ホームページURL http://www.fesys.co.jp

ホームページURL http://www.fujielectric.co.jp/fcs/

本資料の内容は製品改良などのために変更することがありますのでご了承ください。

2005-8(G2002/G2002)PST/CTP10Ok Printed in Japan